

NRRCへの期待:

電力会社としての安全哲学の確立

福島事故前

- 曖昧な日本の PSA
 - 残存リスクは無視できるほど小さいことを証明
 - 保守的な評価
 - 安全性向上に貢献しなかった

福島事故後

- 日本で脚光を浴びるPRA
 - 弱点を見つけ、安全性を向上させる方法を特定
 - 最適評価と不確実さ
 - 再び、小さなリスクは無視してよい

リスクアプローチ導入の大前提として、NRRCは電力会社の安全哲学の確立をサポートすべき

➤ 安全を確保・向上させるために、侵さざるべき原則とリスクアプローチの関係とは

- 原則: 深層防護の層間の独立性、負の反応度係数
- リスクアプローチ: 常に目標をより高く、PRAの目的 など